

講座 7

# 太平洋戦争、日本降伏を巡る米ソの暗闘

## ～スターリンの野望と占領の危機迫る北海道～

太平洋戦争終結の大きな鍵を握っていたのはソ連の参戦で、また原爆投下と密接に関連していた。ソ連は日ソ中立条約を破棄してまで対日参戦したのはなぜか。スターリンはなぜ北海道と千島列島の占領にこだわったのか。これにトルーマンはどのように対処したのか。このソ連の動向に焦点を当てると、現在にまで続く北方領土問題の原点が浮かび上がってくる。戦後80年。当時の時代背景から戦争終結に至るまでの歴史的経過、北方領土返還問題との関わり等を学びます。



ヤルタ会談

### 講師 森山 祐吾

北海道史研究家・ノンフィクション作家



北海道の北半分の領有を求めたスターリン

- 第1回 「太平洋戦争終結の鍵を握ったソ連の参戦」 7月9日(水) 10:30~12:00
- 第2回 「原爆実験成功とポツダム宣言」 7月16日(水) 10:30~12:00
- 第3回 「ソ連の北海道北半分の占領要求と米国の拒絶」 7月23日(水) 10:30~12:00
- 第4回 「解決策が見いだせない北方領土問題」 7月30日(水) 10:30~12:00

会場 / 石狩市花川北コミュニティセンター (石狩市花川北3条2丁目 ☎ 0133-74-6525)

- ◆申込み／締切 6月25日(水)
- ◆受講料／カレッジ生 500円 一般 700円 (各回ごと徴収)
- ◆申込み・問合せ／いしかり市民カレッジ運営委員会事務局 (社会教育課内)

※ TEL/FAX : 0133-74-2249 (月~金の9時~17時)

※ ホームページからの申し込みは右端のQRコードから

もしくは、いしかり市民カレッジのホームページ内「講座の申込み」をクリック

